

平成31年度 介護保険特別会計の決算について

平成31年度の決算額は、歳入総額2,758,268千円、歳出総額2,699,573千円で差引58,695千円となりました。さらに、翌年度精算となる国庫支出金、県支出金及び支払基金交付金の精算還付額11,662千円を差引き、精算追加交付額1,973千円を加えると実質差引は49,006千円となりました。

(単位：千円)

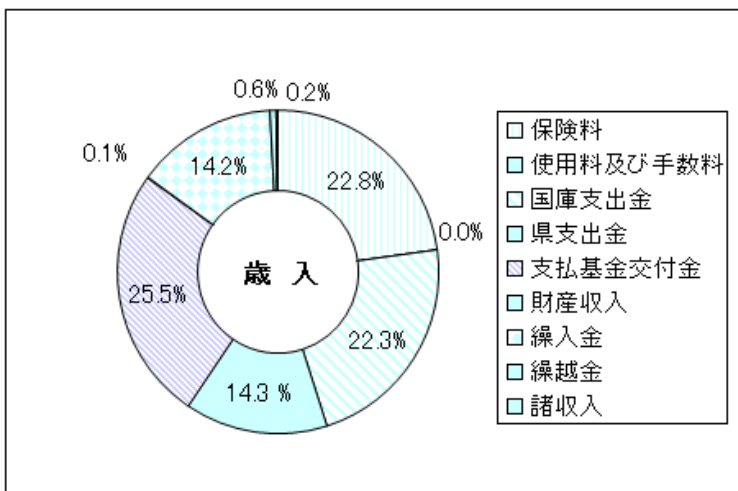
歳入	2,758,268
歳出	2,699,573
	58,695

【歳入について】

歳入決算額は、対前年度比1,334千円(-0.05%)の減で前年度からほぼ横這いで推移した結果となりました。軽減強化を実施した保険料については、65歳以上の第1号被保険者数の増加により前年度並みの収入額を確保しています。

国庫支出金については、後期高齢者加入割合と所得段階別加入割合による市町村間の保険料基準額の格差是正のために交付される介護給付費財政調整交付金(国庫支出金)の減等により対前年度比15,736千円(-2.5%)の減となった一方で、繰入金については、保険料の軽減強化分の補填等により対前年度比13,585千円(3.6%)の増となりました。

(単位：千円・%)



款別		平成31年度	
		決算額	構成比
1	保険料	629,462	22.8
2	使用料及び手数料	91	0.0
3	国庫支出金	616,230	22.3
4	県支出金	395,655	14.3
5	支払基金交付金	702,242	25.5
6	財産収入	1,300	0.1
7	繰入金	391,126	14.2
8	繰越金	17,445	0.6
9	諸収入	4,717	0.2
歳入合計		2,758,268	100.0

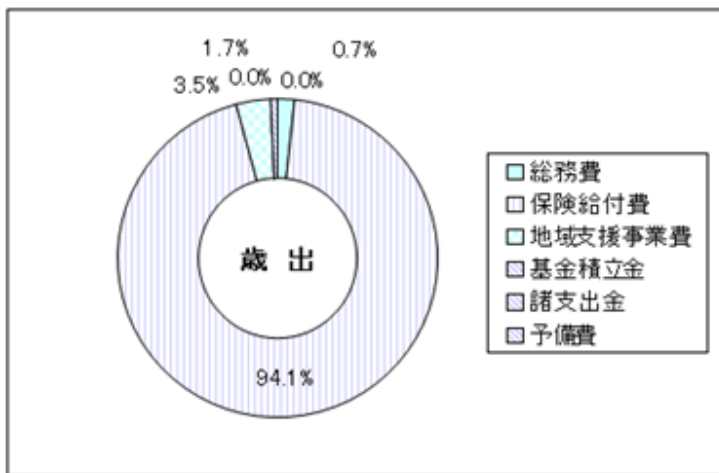
【歳出について】

歳出決算額は、対前年度比 2,324 千円（0.1%）の小幅な増となりました。

主な内訳を見ると、保険給付費は対前年度比 6,851 千円（0.3%）の増、地域支援事業費は対前年度比 1,408 千円（1.5%）の増となった一方で、諸支出金は国県負担金等の精算に伴う返還額が減少したことにより対前年度比 6,623 千円（-27.1%）の減となっています。

なお、平成 31 年度において介護保険支払準備基金の取り崩しはありませんでした。

（単位：千円・%）



款 別		平成 31 年度	
		決算額	構成比
1	総務費	45,801	1.7
2	保険給付費	2,540,389	94.1
3	地域支援事業費	94,226	3.5
4	基金積立金	1,300	0.0
5	諸支出金	17,857	0.7
6	予備費	0	0.0
歳 出 合 計		2,699,573	100.0